



を図っていくことを目指します。御用邸を有する那須湯本高原地区は、ロイヤルリゾートとしての多様な観光振興を展開していきます。立地条件が整っている黒田原高久地区は企業の誘致、歴史ある芦野伊王野地区は文化歴史遺産の保全、自然豊かな夕狩豊原地区は矢ノ目ダムを活用した多目的空間整備を計画し、地区ごとに実現していきます。

## ② 魅力豊かなまちづくりと町民増加対策

少子高齢化対策は喫緊の課題として取り組んでいかなければなりません。企業の誘致や町内事業所を支援することで雇用の機会を増やし、また、結婚支援の強化と子育て環境の整備等を行うことで、若者に選ばれるまちづくりを進めていきます。これらの取組みを進めるために、国や県、他自治体との連携も強化していきます。

## ③ 健全財政と重要事業の見直し

既に計画が進んでいるものはありませんが、旧田中小学校跡地の利用や道の駅友愛の森再整備計画については、改めてその

内容を精査する必要があるのではないかと感じています。また、町が実施しているイベントや委託事業についても、目的や効果を検証することで、見直すべき点が見えてくるはずですが、不要な計画や事業を洗い出すことで、歳出予算の削減につなげていきたいと考えています。

## ④ 福祉政策強化

高齢者が住み慣れた場所で、いつまでも元気で豊かな生活が送れるよう、地域包括ケアシステムの構築にも力を入れていきます。また、障がいを持つ人が住みやすく自立して生活できる支援体制も必要です。これらの取組みには地域の見守りや助け合い活動が大切です。地域との連携を強化しながら、福祉政策を進めていきます。

## ⑤ 観光、農林業など町基幹産業の元気アップ再生

那須街道の渋滞については、これまでも様々な方法で解消を試みてきましたが、なかなか効果が出ていません。関係機関と協議を図りながら、渋滞解消に向けた方策を新たな視点で見出し、実現していきます。また、

基幹産業の更なる発展にあたっては町内経済4団体との連携を密にし、那須のブランド力を高め相乗効果が得られるような事業の展開を、官民一体で目指していきます。

## ⑥ 子育て環境と教育

子どもたちは町の貴重な宝です。子どもたちが元気に伸び伸びと成長していけるよう、子育て環境と教育環境の整備を進めていきます。

給食費の全額無料化と小中学校トイレの洋式化の加速には、特に力を入れて取り組んでいきたいと考えています。

## 町民に向けて…

私は、町民の皆さんと同じ目線に立って課題を見つけ出し、皆さんと同じ耳でどんな声も真剣に聴き、皆さんと同じ足で問題が起きている場所へ駆けつけ、皆さんと同じ手で汗まみれになって働き、そしてその手で、町が進むべき道を指し示していきます。

夢ある未来へのまちづくりを進めていくために、町民の皆さん、ご理解とご協力をお願いいたします。



▶初登庁の際は、大勢の町民が役場前に集まりました。

## ■ 平山幸宏町長 プロフィール

生年月日 昭和37年3月25日（56歳）  
略歴 昭和49年 那須町立室野井小学校卒業  
昭和52年 那須町立那須中学校卒業  
昭和55年 栃木県立那須高等学校卒業  
平成19年 那須町議会議員初当選

現在は、妻、長男夫婦、二男夫婦と孫2人、夫が単身赴任中の長女と孫1人、計4世帯10人で横沢地内の自宅で生活しています。